

ライチョウやカモシカにも会える！ 市立大町山岳博物館(大町市)

市立大町山岳博物館は、
日本最初の「山岳」をテーマにした博物館です。
主に北アルプスを中心とした
自然や登山の歴史を常設展示しています。



入館したら、まず3階の展望ラウンジに行くことをおすすめします。天候にもよりますが、1年を通して北アルプス後立山連峰の展望をパノラマで見ることができます。2階は「山のいきもの」と「山のなりたち」についての展示です。「山のいきもの」コーナーでは生息するいきものの標本を標高ごとに見られるほか、ライチョウの生態や調査に関する歴史を知ることができます。「山のなりたち」コーナーではビデオ解説や、岩石の標本のほか鹿島槍ヶ岳で発見された極東地域最南端とされるカクネ里氷河についての調査結果が展示されています。1階は「山と人」をテーマに構成されており、登山の歴史、雪山で生活してきた人の営みなど興味深い展示物が満載です。また、昭和20年頃使われていた山小屋が復元され当時の様子もうかがい知ることができます。



過去から現代までの登山装備の展示コーナーは、見やすくおしゃれ！(1F)



山岳博物館付属園のライチョウ舎にいるライチョウ。(付属園への入場は無料)



MAP&アクセス

- 【車 で】長野自動車道安曇野ICから約40分
- 【電車で】JR大糸線信濃大町駅からタクシーで約5分、徒歩で約25分



大町市内と北アルプスがパノラマで見渡せる絶景スポット！(3F)

【市立大町山岳博物館の歴史】

戦後間もない昭和26年、大町の青年たちが地元の情報発信する場の拠点として日本初の山岳をテーマとする博物館が誕生しました。以来、市民や地域住民から「さんばく(山岳博物館の略称)」の愛称で親しまれ2021年に創立70周年を迎えました。

ご利用案内

- 開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時半まで)
- 入館料 大人450円／高校生350円／小中学生200円
※第3土日は県民割引デー(50円引)
- 休館日 月曜日、祝日の翌日、年末年始
※7月・8月は無休
- 駐車場 普通車30台、大型バス5台



お問い合わせ

市立大町山岳博物館
大町市大町8056-1 TEL : 0261-22-0211
URL : <https://www.omachi-sanpaku.com/>

！ 新型コロナウイルス感染症対策を実施中。マスク着用でご来館ください。
！ 新型コロナウイルス感染症拡大により臨時休館する場合があります。